

情報公開用文書

令和4年6月1日～11月31日、令和5年1月1日～6月30日に
当院ICUへ入院された方へ

看護研究「集中治療領域における抜管後の早期経口摂取に向けた摂食嚥下リハビリテーションプロトコルの検討」へのご協力をお願い

1, 研究（調査）の目的と概略

気管にチューブを挿入し人工呼吸管理を行なった患者様は、チューブを抜去した後に嚥下障害を起こすことがあります。そこで、チューブ抜去後の嚥下評価の質向上や早期の食事開始に向けて、令和4年12月に嚥下リハビリテーションの手順を作成しました。今回、導入した手順の有用性について調査したいと考えています。

2, 研究（調査）の方法

ICUへ入室した患者様の背景（入院理由となる病名、手術歴、年齢、性別、身長、体重、人工呼吸器期間、重症度、意識状態）、嚥下の評価（経口摂取までの時間、嚥下障害発生リスク分類）など臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

3, 調査期間 令和4年6月1日から令和5年6月30日まで

4, 調査の対象となる患者様

対象となるのは、上記期間中にICUで気管にチューブを挿入し人工呼吸管理を行なった後、チューブを抜去し食事が可能と判断した成人患者様です。

5, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得た情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。診療に不利益は生じません。

6, お問い合わせ先

徳島県立中央病院 ICU
研究責任者 坂東加奈子
研究者 川人美鈴

〒770-8539 徳島県徳島市蔵本町1丁目10-3
電話番号 088-631-7151（代表） （内線：3441）